

告 辞

本日、令和三年度岐阜聖徳学園大学及び大学院並びに岐阜聖徳学園大学短期大学部の入学式を挙行するに当たり、一言お祝いの言葉を申しあげます。

新入生の皆さん、ご入学誠にありがとうございます。心からお祝いを申し上げます。

今の世の中では、多様化、情報化、そして国際化する社会のニーズに対応でき、社会から必要とされ未来を切り拓いていける優れた人材が求められています。その人材とは、単なる知識偏重型ではなく、社会で役に立つ教養や専門的知識・技能を身につけ、自律的かつ協動的に生き抜いていく確かな人間力を併せ持つ人材、すなわち「生きる力」を有する人材であります。

本学園では、現代の激変する時代や社会の環境変化の中にあつても、それを乗り越えられる「生きる力」を有する環境適応力に富んだ学徳兼備の人材育成と、時代や社会の要請に真摯に応え、社会の発展に貢献する魅力ある学園創りに力を注いでいます。そのために本学園では、次の二点に重点を置いています。

まず、一点目は、仏教精神を基調とした学校教育の中で豊かな人間性・道徳性を養い、人格の完成を目指す人間形成であります。二点目は、皆さんが個々に持つている能力や個性を伸ばし開花させることで各々の夢を育み、羽ばたいていけるグローバル人材の育成であります。

一点目については、仏教精神を通して、自分そして他者を見つめ、命の尊さや目に見えない精神的価値観の大切さ、世の中に流されないゆるぎない人間観を育んでいくということです。それによつて、「平等」「寛容」「利他」の仏教精神を体得する人格の形成を目指しています。そして、知識の習得、安定した情緒、強い意志と忍耐力、健全な体、すなわち知・情・意・体の四つのバランスのとれた全人教育を基本方針としています。

次に、二点目については、皆さんの持つている各々の個性や特性を引き出し伸ばして開花させることで、皆さんが夢や目標に向かって自主的に努力することによつて得意分野を持ち、社会に貢献できるようサポートすることです。人気音楽グループの「ドリカム」の正式バンド名は「ドリームズ・カム・トゥルー」です。主語のドリームズは複数です。つまり、夢は一つではありません。皆さんには数々の選択肢があります。大志を抱き、皆さんと大学とが一体となつて将来の夢や目

標の実現に向けて、新しいことにも意欲的に挑戦し、未来を掴むための意義深い大学生活を送ってもらいたいと思います。

さて、本学園は、幼稚園から大学院までを擁する総合学園として、様々な時代の潮流から生み出される新しい教育ニーズを的確に把握し、魅力ある教育の提供に努めて参りました。短期大学部は昭和四十一年開学以来、二万二千人、大学は昭和四十七年開学以来、一万九千人を超える卒業生を多方面の分野に輩出してきました。これまで五十余年にわたって築き上げてきた伝統と学風を大切にしながら新たな将来構想を描き、社会の変革のエンジンとなる大学として、教育の質の一層の向上に努めていく所存です。

新入生の皆さんは、本日、新しいステージへの第一歩を踏み出しました。これからの大学生活の中での多くの人たちとの出会い、何事にも代え難い財産となります。たくさん仲間と語り合い、すばらしい教授陣の教えを受けて、人間としての幅を広げ、豊かな心を育んでいただきたいと思います。

「若さ」という最高のアイテムを使つて、充実した輝く学生生活を送られることを念じ、告辞いたします。

令和三年四月三日

学校法人 聖徳学園
理事長 杉山元彦